

令和6年2月吉日

組合員各位

静岡市農業協同組合

代表理事組合長 三津山 定

J A 静岡市経済事業改革に伴う重要なお知らせ

春寒の候、皆様方に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃はJ A事業にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、見出しのJ A静岡市経済事業改革に伴う営農経済部門の体制整備については、令和2年より進めている基本計画をもとに、昨年までのふれあい座談会等での協議事項として説明申し上げ、J Aとして検討を重ねてまいりました。下記の通り4月より実施しますのでお知らせ致します。

記

【総合経済センター制について】

1. 現在の6ブロック6営農センター体制を、高松支店敷地内及び、旧あさはた北支店敷地内の南北2拠点に集約し、購買品受発注・物流管理・配送業務の効率化を実施します。
2. 組合員用資材カタログ・電話注文による後日配送の形式を確立します。
3. 営農指導体制を広域と地域担当に役割を分担し、営農指導から販売事業までを担当する広域指導員を配置することで、共販主要品目の産地維持・拡大及び販売高の増加による所得向上に繋がります。
4. 地域指導員は、購買品に関する相談業務・窓口電話対応・直売所作作物指導・資材の配達を含めた現場を重視した体制とし、地域に密着した活動を行います。

【南部総合経済センター】

1. 高松新店舗は、令和6年6月オープンとし、移転までの令和6年4月1日から6月オープンまでの期間、現南部営農経済センター（大谷）で営業を行います。
2. 購買部門については、南部総合経済センターのオープンに合わせ、大谷から高松に移転しますが、長田購買部門については購買事業体制の定着までを考慮し、令和7年3月末まで営業し、4月1日から高松へ移転集約します。

【北部総合経済センター】

1. 令和8年4月オープンとし、営農指導部門は令和6年4月より旧あさはた北支店に集約し、北部営農センターとしてスタートします。
2. 美和・しづはた・東部の購買部門は、令和6年4月～令和8年3月まで現在の店舗で営業し、令和8年4月の北部総合経済センターのオープンに合わせ移転集約します。
3. 藁科購買店については北部総合経済センターのサブ店舗とし、規模を縮小し営業を継続します。

組合員の皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほど、よろしく願いいたします。

以上